

かごしまよかとこ旅  
旅ガラスのごとく広い県土を飛び回り、「かごしまよかとこ100選」に掲載された中から、お薦めの観光スポットを紹介します。

# かごしままち歩き

九州新幹線が平成23年3月に全線開業し、鹿児島弁以外の言葉も聞く機会が増えた鹿児島。県内各地に数多くある観光スポットの中から、今回は新幹線の始発駅であり終着駅でもある鹿児島中央駅から気軽に行けて、鹿児島を満喫できるスポットを紹介します。

鹿児島市の中心部を流れる甲突川のライトアップを楽しむことができる甲突川リバーサイドウォーク



## 1 維新の道 歴史ロード“維新ふるさとの道”

鹿児島市加治屋町

明治維新で活躍した西郷隆盛や大久保利通らが育った加治屋町。甲突川沿いの緑地帯に歴史ロード“維新ふるさとの道”が整備され、島津日新公じまのひしんこういろは歌47首を園内4カ所で紹介しています。日新公いろは歌は、薩摩藩の「郷中教育」の基本の精神となったといわれる歌です。川のせせらぎを眺め、歴史に思いをはせながらゆっくりとした時間を楽しめる場所になっています。

【所在地】鹿児島市加治屋町

【駐車場】15台

観光交流センター ☎099(298)5111



## ★たまちサロン 鹿児島市東千石町

平成24年にリニューアルオープンした天文館地区の情報発信拠点。ベビーカーの無料貸し出しや手荷物預かりなどさまざまなサービスを提供しているほか、ちょっとした休憩スペースも完備。また、観光案内や特産品の展示・販売も行っており、天文館だけでなく鹿児島を楽しむための拠点として利用されています。

【所在地】鹿児島市東千石町8-22

【利用料金】手荷物預かり

【休業日】年中無休(12月31日、1月1日を除く)

1個口:100円

【営業時間】午前10時～午後7時

【駐車場】なし

たまちサロン ☎099(213)9574



## ★維新ふるさと館 鹿児島市加治屋町

幕末の薩摩を映像や展示でわかりやすく紹介している施設。篤姫(天璋院)のコーナーや薩摩独特の郷中教育、他の藩に先駆けて導入した西洋の新しい技術や文化がわかるコーナーなどがあります。近代日本の原動力となった鹿児島の歴史を語る上で重要なポイントとなる明治維新について、楽しく学ぶことができます。

【所在地】鹿児島市加治屋町23-1

【入館料】大人:300円 小人:150円

【開館時間】午前9時～午後5時

(入館は午後4時30分まで)

【休館日】年中無休

【駐車場】24台

鹿児島市維新ふるさと館

☎099(239)7700



## ★かごつまふるさと屋台村 鹿児島市中央町

JR鹿児島中央駅東口近くに平成24年4月にオープン。鹿児島島の伝統的な郷土料理から新たな鹿児島島の味まで、個性豊かな25軒の屋台と焼酎専門店が軒をつらねています。どことなく漂う懐かしい風情の中で、飛び交う鹿児島弁でのやりとりを聞きながら味わう美味しい料理や焼酎は、県民の方ももちろん、観光客の方々にも満足してもらえること間違いなし。



屋台村の名物「燗つけ焼酎」

【所在地】鹿児島市中央町6-4

NPO 法人鹿児島グルメ都市企画 ☎099(255)1588



## 2 イルカウォッチング

### いおワールド かごしま水族館 鹿児島市本港新町

南西諸島や地元錦江湾の海に住む生き物を紹介する九州最大規模の水族館。水量1,500トンの黒潮大水槽では、ジンベエザメやマグロ、大型のエイなどが悠々と泳ぎ、迫力に満ちた姿を楽しめます。かごしま水族館のイルカたちは、水族館の外にある「イルカ水路」へ出ることも。ここで、イルカたちは自由に泳ぎ、水路の中にいる生き物を追いかけるなど、プールの中とはまた違う姿を見せてくれます。気軽に立ち寄って元気なイルカに会ってみませんか？



【所在地】鹿児島市本港新町3-1

【入館料】大人:1,500円 小人:750円 幼児:350円

【開館時間】午前9時30分～午後6時(入館は午後5時まで)

【休館日】12月の第1月曜日から4日間

【駐車場】500台

イルカ水路に遊びに来る時間などについては、ホームページで紹介中

かごしま水族館 ☎099(226)2233

## 「かごしまよかところ100選」スポット



( )内は本のページ番号

- 1 維新の道 (浪漫の旅 37)
- 2 イルカウォッチング (四季の旅 26)
- 3 路面電車 (躍動の旅 90)



※営業時間や休業日などは変更となる場合がありますので、おでかけ前に各施設にお問い合わせください。



## ★鹿児島県庁 展望ロビー

鹿児島市鴨池新町



平成8年に鹿児島市山下町から現在の鴨池新町に移転した鹿児島県庁。18階の展望ロビーからは、天気がいい日には錦江湾を行き来する船や雄大な桜島を間近に一望できるほか、鹿児島市街地を見渡すことができます。辺りが暗くなってくると対岸の大隅半島の灯りとともに、鹿児島市内中心部の夜景を楽しめます。

【所在地】鹿児島市鴨池新町10-1

【開放時間】月～金：午前7時～午後9時

土・日・祝：午前10時～午後9時

【駐車場】月～金：無料(原則2時間以内)

土・日・祝：有料(ただし2時間以内は無料)

県庁管財課 ☎099(286)3798



観光レトロ電車 [かごでん]

## 3 路面電車

鹿児島市内の重要な移動手段として利用されている通勤「市電」。目にも鮮やかな緑の芝が敷き詰められた軌道敷内をゴトゴトという音とともに走り抜けます。大正元年12月に鹿児島市に初めて登場し、平成24年に100周年を迎えました。時代が変わり、周囲の景色

は変わっても市電の走る風景はどこか懐かしい、かけがえのない原風景です。